

北海道陶芸展50周年・北海道シニア陶芸展40周年記念事業

# 北海道陶芸の変遷 vol.2

## — 現代陶芸の今 —

[会期] 2022年10月22日(土)~11月6日(日) 会期中無休  
開館時間/9:45~17:00(入館は30分前まで)

[会場] 札幌芸術の森美術館

札幌市南区芸術の森2丁目75 Tel.011-591-0090 <https://artpark.or.jp/>

●出品作家/招待作家(道内外の陶芸家)、各陶芸展会員・会友・歴代受賞者

札幌市文化芸術鑑賞促進事業により、展覧会の観覧料が通常価格の半額となります。

※居住地にかかわらず来館されるすべての方が対象となります。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、事業が中止・延期となる場合があります。

[観覧料] 一般1,200(960)円→600(480)円 大学生以下無料(学生証提示)

\*65歳以上の方は当日料金が480円(団体390円)。年齢のわかるものをご提示ください。\*( )内は20名以上の団体料金

\*障がい者手帳をお持ちの方は、当日窓口でご提示いただくとご本人と付き添いの方1名が無料になります。

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期・開館時間・入館方法が変更になる場合がございます。

展覧会ホームページをご確認のうえ、ご来館ください。混雑時に展示室への入場制限を行う場合がございます。

主催/北海道陶芸協会、札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)、北海道新聞社

共催/(公財)北海道文化財団

特別共催/北海道火災共済協同組合70周年記念事業

後援/北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道文化団体協議会、

札幌文化団体協議会、公益社団法人日本陶磁協会

助成/(公財)道銀文化財団、伊藤組100周年記念基金

協賛/株式会社レブニーズ

協力/ギャラリー一創、北海道芸術デザイン専門学校



北海道陶芸展50周年・  
北海道シニア陶芸展40周年記念事業

# 北海道陶芸の変遷vol.2 —現代陶芸の今—

北海道陶芸協会が主催する「北海道陶芸展」が50周年、「北海道シニア陶芸展」が40周年と共に節目の回を迎えることとなりました。本展覧会では、過去50年にわたり出展をしてきた両展会員・会友の作品と共にその足跡を辿ります。合わせて国内外で活躍している全国の陶芸家の作品や、茶の空間を設えた「茶と陶」の関わりを展示し、北海道における陶芸の変遷の一端に触れて頂ける内容となっております。

## ●招待作家の展示 | 現代陶芸の第一線で活躍する陶芸家の作品が一堂に。作品は購入も可能です。

伊勢崎晃一郎 板橋廣美 市野雅彦 伊藤秀人 植葉香澄 内田鋼一 大塚茂吉 小川待子 奥村博美 隠崎隆一 加藤 委 加藤真美 川上力三 岸 映子 鯉江 明 鯉江良二 齋藤まゆ 清水六兵衛 高橋朋子 高橋奈己 滝口和男 武田 浪 戸田浩二 中田雅巳 新里明士 福本双紅 星野友幸 美崎光邦 見附正康 宮本雅夫 牟田陽日 森つくし 山田 晶 吉川千香子 寄神宗美 和田の 五十地裕之 上ノ大作 加地 学 北川智浩 清水しおり 丹羽シゲユキ 板東光太郎 深田健介 前田育子 増原嘉央理 南 正剛 下沢敏也

## ●北海道陶芸展・シニア陶芸展 | 会員・会友・歴代受賞者の作品展示

器から花器、オブジェに至るまで様々な陶表現、約70点が揃います。

## ●北海道陶芸協会の歩み | 当協会創始者・下沢土泡氏の作品とともに協会の歴史をご紹介します。

### ●茶と陶 | 茶室の<sup>しむ</sup>設え デザイン:建築家 宮崎正之

その始まりから茶道と陶は深い関わりを持って共に高め合っています。  
本展では、特に陶での表現にスポットを当てたしつらえをご覧ください。

### ●華道コラボレーション

華道家による陶と花の演出がご覧になれます。

**[出品]** 井浦千文(草月流) 奥祥華(池坊光明流清美会)  
金井恵秋(草月流) 辻晶苔(池坊清月派)  
藤野恵松(龍生派) 堀田桃櫻(草月流)  
横井景(小原流)

## 期間中のイベント

### ●ギャラリートーク

#### 美術評論家・森孝一氏による作品解説

10月22日(土) 10:30~(60分程度)

参加費/無料(当日有効の観覧券が必要)

会場内を巡りながら作家作品について解説いただきます。

参加希望の方は当日開始時刻までに展示室入口にお越しください。

※参加者多数の場合は人数制限をさせて頂く場合がございます。

### ●呈茶席

#### (一社)茶道裏千家淡交会

#### 札幌第四支部 大八木宗香・香幽会一同による

10月23日(日) 11:00・11:30・13:00・13:30

10月29日(土) 11:00・11:30・13:00・13:30

会場/美術館展示室 参加費/500円(当日有効の観覧券が必要)

各回定員/先着10名(予約優先)

### ●ワークショップ

10月22日(土) 13:00~(120分程度) 板橋廣美

11月5日(土) 13:00~(120分程度) 高橋奈己

会場/札幌芸術の森クラフト工房 大制作室

各回定員/30名 参加費/2,000円

国内外の第一線で活躍する2名の陶芸家が  
北海道で初めてのワークショップを開催。

#### 板橋廣美 プロフィール

国際陶芸アカデミー会員 IAC

1948 東京都三鷹市生まれ

1977 岐阜県多治見市陶磁器意匠研究所修了

1999~2008 多摩美術大学非常勤講師

2005 レジデンス パロリスAIR (フランス)

2007~2014 金沢美術工芸大学工芸科教授

2012,2013 マレー国立工科大学外部卒業審査員(マレーシア)

2017~現在 佐賀大学芸術地域デザイン学部講師

<https://www.hiromiitabashi.com>



#### 高橋奈己 プロフィール

1973 東京都生まれ

1997 武蔵野美術大学短期学部専攻科(陶磁コース)卒業

1997~1999 フェンツァ国立陶芸美術学校在籍(イタリア)

2016 「近代工芸と茶の湯II」東京国立近代美術館工芸館

2019 「第14回/パラミタ陶芸大賞展」パラミタミュージアム(三重)

2020 「青か、白か、一青磁×白磁×青白磁」茨城県陶芸美術館

2021 「国立工芸館石川移転開館記念展 近代工芸と茶の湯のうつわ 一四季のしつらい」

2022 「未来へつなぐ陶芸 -伝統工芸のチカラ展」/ナソニック汐留美術館他、全国巡回

「The Fourth Dimension うつわの未来へ」益子陶芸美術館

受賞歴

2016 「第63回日本伝統工芸展」新人賞

「第50回女流陶芸展」T氏賞

2017 「第24回日本陶芸展」

茨城県陶芸美術館賞

2018 「第11回現代茶陶展」

TOKI織部大賞



## 関連企画

### ●「北海道陶芸協会 小品展 -暮らしとやきもの-」

9月23日(金)~11月6日(日) 札幌芸術の森工芸館

当協会会員による器などの小品を集め展示販売致します。

暮らしを彩る作品の数々をご覧ください。

入場無料

## 同時開催

### ●第64回北海道文化集会 北海道・中国黒龍江省国際交流事業

#### アート・トークセッション「北の美の行方」

主催/北海道文化団体協議会 主幹/札幌文化団体協議会

共催/北海道立近代美術館

11月6日(日) 14:00~

国立工芸館館長 唐澤昌宏氏

前札幌芸術の森美術館館長・美術評論家 佐藤友哉氏

北海道文化団体協議会会長・陶芸家 下沢敏也氏 によるトークセッション

会場/北海道立近代美術館 講堂

お問い合わせ/北海道文化団体協議会 Tel.011-271-5036

<http://doubun.wp.xdomain.jp/>

## 北海道陶芸協会

札幌市中央区大通西23丁目2-20 Tel.011-611-1805

HP:[www.hokkaidotougei.com](http://www.hokkaidotougei.com)